

作業療法(OT:Occupational Therapy)

○ 対象とするお子さん

- ・ 運動発達の遅れがあり、動作がぎこちない。
- ・ 服の着脱がスムーズに出来ない、鉛筆やハサミ等の道具の操作が苦手である、箸やスプーンを上手に使えないなど手先の細かな動作が難しい。
- ・ ベタベタしたものが手につくことを嫌がり、粘土や砂で遊ばない。
- ・ 大きさや色、形、方向、数の違いがわからない。
- ・ 落ち着きがない、課題や人の話に集中できない。

○ 作業療法で行っていること

お子さんご家族の思いや願い、生活を考慮し、発達状況に合わせた遊びや課題を選択して提供します。また、楽しみながら意欲的に集中して取り組めるよう関わります。

- ・ 生活や遊びに必要な座位や立位の姿勢保持、移動動作、握る、つまむ等の手の使い方の獲得に向け支援します。
- ・ 書字やハサミ、定規などの道具操作の難しさに対して、手の細かな動作の練習、道具の工夫や補助具を使うことにより、道具操作の向上を目指します。
- ・ 遊びの中で、様々な感覚刺激を受け取り、それらを適切な運動や行動に結びつける経験を積み重ねることによって、学習に必要な大きさ、色、形、方向、数等が理解できるよう支援を行います。
- ・ 食事・排泄・着替えなど、身の周りの動作の難しさに対して、動作能力の向上や道具の工夫、介助の仕方のアドバイスを含めた支援を行います。
- ・ 必要に応じて幼稚園、保育園、小学校、児童デイサービス事業所等と話し合いを行い、地域生活を支援します。

